

大野尊澄くん(郡山北工) ラグビー全国大会出場

村在住の大野尊澄くんが所属する郡山北工業高校ラグビー部は過日行われた全国高校ラグビー福島県大会で見事優勝し、12月28日(土)から大阪府の花園ラグビー場で開催された全国高校ラグビー大会に2年ぶり4度目の出場を果たしました。

1月8日(水)大野くんが来庁し、今大会の結果を箭内副村長に報告しました。



全国大会に出場した大野くん

同校は、一回戦で若狹東(福井県)と対戦し、21対36で惜しくも敗れてしまいました。現在2年生の大野くんは全国の舞台を経験し、新チームの始動に向け、闘志を燃やしている様子でした。

キャリア教育講演会開催

12月17日(火)中学校ワークセンターにおいて、「『失敗を恐れず、前に進もう』自分の心の奥から湧き出す力を信じて」をテーマに全校生徒、教職員及びPTA関係者を対象に、キャリア教育講演会が行われました。

この講演会は、毎年同校において実施されているもので、今年度は、(株)東邦銀行より出向している一般社団法人産業サポート白河相談員の菊地裕也氏を講師に招き開催されました。

講演では「負けない」とは立派、負けたことに負けないことは、なお立派、「自分の可能性を広げ、目の前のチャンスを掴むためには学力が必要」、「仲間との喜びや悲しみ失敗などを共有すること、仲間の存在は心の支えとなり、将来の頑張りの糧となる」と、自身の経験等を踏まえた講話があり、生徒へ「何かを

決断する時は親や他人が決めたことではなく、自分の意志で決めて欲しい」、「発言による失敗や責任もあるが、思いを口に出して人に伝えられる人になって欲しい」、「感謝の気持ちを持つて生活して欲しい」などメッセージが伝えられ、「中学時代から自分で考え、行動する習慣を身に付け、皆さんの可能性を無限大に広げて欲しい」と締めくくりました。来場者は菊地氏の情熱に引き込まれるように聞き入っており、生徒たちにとって今後の人生を考えるきっかけとなりました。



キャリア教育講師の菊地裕也氏

幼稚園クリスマス会

12月17日(火)、園内でクリスマス会が開かれました。はじめに園長先生からクリスマスについての話を聞き、その後みんなでクッキーを食べ、歌を歌いました。先生達によるブラックシアターを観た後、「サンタが町にやってくる」のリズムに乗って踊っていると、子ども達の歌声を聞いたサンタさんがきてくれました。



サンタさんからのプレゼント

大興奮の子ども達はプレゼントを一人ひとり手渡してもらい、心に残る楽しい時間となりました。

保育所子ども新年会

1月7日(火)に、子ども新年会が行われました。「あけましておめでとうございます。」と新年のあいさつにより会が始まり、担当の職員から『はれのひ』と題して、人形や絵を使いながらお正月の遊びや、過ごし方について紹介があった後、各クラス代表の子ども達がおせち料理の絵を並べたり、カルタや福笑い・風揚げを体験しました。羽根つきでは職員が実際に



初めての風揚げ

羽をつき、子ども達は喜んで応援していました。昔ながらのお正月遊びに触れ、とても楽しい時間を過ごしました。今年も一年、健康で元気に過ごしたいです。

「どんと焼き」の開催

1月11日(土)毎年小正月の時期にいちようの会が主催する「どんと焼き」がさつき公園ソフトボール場で開催されました。いちようの会会員によ

泉崎村消防団出初式

1月12日(日)村屋内ゲートボール場で、泉崎村消防団による出初式が開かれ110名が出席しました。式典では、統監の久保木村長が見守る中、小林団長を中心にきびきびと通常点検等を行いました。式典後は機械器具の点検等を行い、各分団が緊急時に備えました。



出初式の様子

り組み立てられた櫓の中に、住民が持ち寄ったしめ縄、門松、だるまなどの縁起物が納められ、出席者を代表し久保木村長、鈴木村議会議長、鈴木教育長らが櫓に点火しました。茅で覆われた櫓は、瞬く間に炎が燃え上がり、骨組みに使われた、竹の節がドンドンと破裂する音を響かせながら冬の澄み切った青空に、火柱を立てていました。



櫓に点火する様子

田崎イトさん百歳賀寿祝

12月14日(土)に満百歳を迎えられた田崎イトさんの賀寿贈呈式が、同日、特別養護老人ホームさつきの郷で行われました。

式には、久保木村長、鈴木村議会議長、緑川村老人クラブ連合会長、社会福祉法人西白河ライフケア会長谷部理事長が出席し、知事賀寿や村長賀寿、記念品、祝金等の贈呈が行われ、長寿をお祝いしました。これからもお元気で長生きしてください。



100歳おめでとうございます

あんしん苦情解決第三者委員会委嘱状交付式

社会福祉協議会では、利用者等からの苦情を円滑・円満に解決し、社会福祉協議会の信頼性と適正の確保のため第三者委員会を設置しています。

任期は2年で、1月6日(月)に久保木会長より溝井文男さん(新任)と鈴

JA女性部が手作り味噌の寄贈

12月18日(水)JA夢みなみ女性部泉崎支部の皆さんから手作り味噌をいただきました。例年、皆さんは、西白河地区で栽培・収穫した大豆を使用して味噌を作っており、今年度も寒さが厳しくなってきた12月に会員の皆さん(40名)で味噌作りを行いました。それぞれの家庭で使用する一年分の味噌をこの時期に仕込むそうです。

出来上がった味噌の一部を女性部を代表して、

木文子さん(再任)のお二人に委嘱状が交付されました。



溝井さん(左)と鈴木さん(右)

泉崎支部長深井さん、事務局佐土原さんからいただきました。毎年、ご提供いただいている味噌は、保育所、給食センターで活用させていただいております。今年もそれぞれの施設で給食に活用させていただきます。



給食に活用させていただきます



学習会の様子（二小）

**第8回放課後子ども教室
「冬休み課題・学習会」**
第8回放課後子ども教室の「冬休み課題・学習会」は児童クラブとの合同学習会として、12月26日（木）児童館にて、12月27日（金）第一小学校にてそれぞれ開催され、一小地区60名・二小地区40名が参加し、冬休み課題学習を中心に、参加児童全員が目標に向かって全力で取り組みました。児童からは、「友だちと宿題ができてうれしい」「一生懸命頑張ることができた」などの感想がありました。ご協力いただいた関係者の皆様に御礼を申し上げます。

今日の晩御飯 <あさドラ>

令和元年度わが家のアイディア料理コンクール入賞作品①

★★★ 今月おすすめレシピ 最優秀賞 鈴木 諒さん、鈴木美和さん ★★★

材料（4人分）：ホットケーキミックス…150g×2袋、レタス…1/2玉、スパム…1/2缶、ケチャップ…適量、マヨネーズ…適量、トマト…1個、卵…2個、ハム…1袋（4枚入）



◆費用

800円程度（4人分）

◆コメント

朝は食欲がない子ども達でも楽しく食べられるものを作りました。

ホットケーキの皮は冷凍しておけば忙しい朝でも手軽にできますし、具もスライスチーズやツナマヨ、卵フィリングなどバリエーションがたっさんできます。

◆作りかた

- ① ホットケーキミックスと水を混ぜ、フライパンで直径10cm程度になるように16枚焼き、具材をはさむ皮を作る。
- ② ①でできた皮を冷ます間に左記の工程を行う。
 - ・レタスを適度な大きさにちぎる。
 - ・トマトを輪切りにする。
 - ・卵をスクランブルエッグにする。
 - ・スパムを1cm弱の厚さに切り、それを半分に切る。その後、スパムの両面をさっと焼き目がつく程度に焼く。
- ③ ①でできた皮2枚にマヨネーズを塗り、具材をはさむ。はさむ組み合わせは左記の2種類。
- ④ ③でできた2種類をお皿に盛り付けて出来上がり。